

研究・教育・社会活動報告

青木 滋之 (2016年2月～2017年1月末)

1. 教育活動

会津大学での2016年度担当授業 ・文章表現法 ・哲学概論 ・論理学 ・科学史 / 放送大学での面接授業 ・科学史入門 / ポラリス保育看護学校での非常勤 ・論理学

2. 研究活動

(著作) ・『文化と科学をつなぐ アナロジーという思考様式』(春日直樹編), 「宇宙における我々の位置—科学と哲学の協奏」を担当執筆, 東京大学出版会, 2016年3月

・『大学におけるアクティブ・ラーニングの現在 学生主体型授業実践』(小田隆治編), 「『総合基礎演習』の歩み 学生が問題を発見し、調査し、共に考えていく授業」を担当執筆, ナカニシヤ出版, 2016年11月 (招待講演) ・“Boyle and Locke on Primary and Secondary Qualities: A Reappraisal”, John Locke Conference at Gakushuin, 2016.12.10

・“Comments on Anstey’s Paper, “Locke on Measurement””, Kyoto University, 2016.12.17

(その他) ・「科学史・科学論への多彩なアプローチと継続の意味 —2015年地球惑星科学連合大会で行われた科学論セッションについて—」, 青木滋之・矢島道子・山田俊弘, 『科学史研究』第55巻 No.277, 2016, pp. 94-95.

(学会発表) ・「トゥールミンモデルの実用性 —実際の議論を題材にして—」, ディベート教育国際研究会第二回大会, 九州大学, 2016年3月13日

・「ロックがイギリス経験論の嚆矢を放ったと(いかなる意味で)言えるのか」, 日本イギリス哲学会第40回総会・研究大会 シンポジウムⅡ, イギリス経験論とは何なのか——「ロック、バークリ、ヒューム」の系譜(発題者および報告者), 学習院大学, 2016年3月29日

・「ヒューウェルの反多世界論」, 日本地球惑星科学連合2016年大会, 幕張メッセ, 2016年5月22日

・“Cosmic Dimension on the Meaning of Life”, The 3rd Conference on Contemporary Philosophy in East Asia, Seoul National University, 2016.8.19-20. 査読あり

・「トゥールミンの議論モデルと問題発見・解決型学習」, 第66回東北・北海道地区大学等高等・共通教育研究会, 北海道教育大学, 2016年8月21日

・“Boyle and Locke on Primary and Secondary Qualities: A Historical Reconstruction”, 第10回ジョン・ロック研究会, 学習院大学, 2016年9月9日

3. 社会活動

・平成28年度会津若松市社会教育委員, 生涯教育総合センター, 「学識経験者」メンバー

・平成28年度磐梯町情報公開審査会委員, 磐梯町役場

・「放射線について」, 大熊町との教育連携事業, 2016年6月23日, 大熊町大野小学校

・「「学ぶ」から「使う」へ 大学での英語事情」, 会津高校1学年向け, 2016年10月15日, 会津大学

・会津稽古堂「まちなかキャンパス」(SGUの「会津の歴史と文化」など)に向けた取り組み, 会津稽古堂

4. 学内委員会

・2016年度 大学開放企画委員会 ・2016年度 公立大学法人会津大学評価室ワーキンググループのメンバー

5. 外部資金の獲得

・基盤研究B(2014-2018)「議論教育のための対話型教材教育に向けた基礎的研究」(代表:井上奈良彦), 分担研究者

荻間澤 勇人 (2016年2月～2017年1月)

1 研究活動 (著作・出版, 学会発表)

- ・河村茂雄 (監修)・荻間澤勇人・武蔵由佳・水谷明弘 (著) 組織で支え合う学級担任のいじめ対策—ヘルプサインと向き合うチェックポイントと Q・U 活用法— 図書文化社
- ・QU を活用した学級づくりと個別支援「QU を使った児童生徒のアセスメント」 指導と評価 (738号), 図書文化社
- ・QU を活用した学級づくりと個別支援「要支援・不満足群の子の個別支援」 指導と評価 (740号), 図書文化社
- ・いじめ, 暴力問題「暴力への対応 (生徒間)」 指導と評価 (739号), 図書文化社
- ・「先生でよかった」と言われる先手のひと言— 河村茂雄 (編著) セリフでわかる保護者の安心・信頼につながる対応術—, 合同出版
- ・日本教育カウンセリング学会研究発表大会
口頭発表 「高校生へのいじめ未然防止のためのグループアプローチの効果」
自主シンポジウム (企画・司会, 話題提供)
「いじめ未然防止の取り組みをどう進めるか—山形県の取り組みを中心として—」

2 教育活動

- ・教育入門 ・教師入門 ・道徳教育 ・特別活動 ・生徒指導・教育相談
- ・教育実習事前事後指導 ・教育実習 1・2 ・教育実践演習 ・文章表現法

3 学内運営 (委員会)

- ・教務委員会 ・FD委員会

4 社会活動

(1) 会津大学公開講座

○講義 第3回～第7回「学級アセスメント尺度を用いた学級集団育成 (QU 学習会)」

○教員派遣公開講座

- ・福島県立会津工業高等学校
- ・会津坂下町立会津坂下南小学校
- ・会津若松市立一箕町学校
- ・喜多方市教育委員会指導主事研修会
- ・喜多方市立熱塩小学校
- ・南会津町教育委員会学校教育指導委員会
- ・青森県 三戸地方教育研究所
- ・山形県教育センター
- ・会津坂下町立坂下中学校
- ・会津坂下町立坂下東小学校
- ・会津若松市立河東中学校
- ・喜多方市教育委員会研究指定校研修会
- ・喜多方市立塩川中学校
- ・青森県高教研 青森東地区教育相談部会
- ・岩手県 一戸町教育委員会
- ・その他

(2) 委員等

- ・平成 27 年度から 会津若松市あいづっこをいじめから守る委員会 (委員長)
- ・平成 28 年度から 会津若松市教育委員会 学力向上推進委員会 (委員長)
- ・平成 28 年度から 喜多方市教育振興基本計画審議会 (委員)

(3) 学会活動

- ・日本学級経営心理学会 常任理事 (広報委員長, 査読委員)
- ・日本教育カウンセリング学会 常任理事 (事務局長, 査読委員)

菊地 則行 (2015年4月～2017年3月)

1. 研究活動

研究論文・著作

- ・大学生生活への満足感と活躍希望－16年間の変化と現在－（単著） 2017.1 福島の進路 No. 413
- ・目指す「おとな像」と「対おとな認知」の特徴と、それらに及ぼす「おとなとの共同体験」、「おとな処遇体験」の影響に関する研究（共著）2017.3（予定） 北里大学教職課程センター教育研究2
- ・2016年度会津大学生の生活と意識1－基礎集計－（共著）2017.3（予定） 会津大学文化研究センター研究年報第23号
- ・2016年度会津大学新入生の生活と意識1－基礎集計－（共著）2017.3（予定） 会津大学文化研究センター研究年報第23号

2. 教育活動

教職科目

- ・教育心理学 ・生徒指導教育相談 ・進路指導 ・教育方法 ・教育実習事前事後指導 ・教育実習
- ・教職実践演習

教養科目

- ・心理学 ・文章表現法

自由科目 ・SCCP（未来の教師）

卒業研究

- ・ICTを利用した教育方法の心理学的研究

3. 社会活動

講演

- ・若松第一高等学校（2015.5） 進路を選ぶ
- ・福島県立白河高等学校（2015.10） 進路を選ぶ
- ・桜の聖母学院高等学校（2015.10） 進路を選ぶ
- ・福島県立大沼高等学校（2016.10） 進路を選ぶ
- ・桜の聖母学院高等学校（2016.10） 進路を選ぶ
- ・福島県立長沼高等学校（2016.10） 思春期の心理
- ・日大東北高等学校（2017.1） 思春期・青年期の心理と進路選択

委員等

- ・福島県教科用図書選定審議会委員（2007～）現副委員長
- ・財団法人会津若松文化振興財団理事（2008～）
- ・会津若松市教育委員会点検及び評価における有識者会議委員（2011～）
- ・会津美里町教育委員会点検及び評価における有識者会議委員（2014～）
- ・あいづっこ人材育成プロジェクト実行委員会委員長（2014～）
- ・会津若松市学校のあり方懇談会委員長（2015～）

吉良 洋輔 (2015年4月～2017年3月)

1. 研究活動

研究発表 (○: 登壇者、[R] 査読有)

- [R]○Kira, Yosuke, "Social Norms With and Without a Meta-Norm: Costly Punishment in Repeated Games Sustains Not Only Cooperation but Also Unpopular Norms" The Sixth Joint Japan-North America Mathematical Sociology Conference, at Seattle, U.S.A., 19th August 2016.
- [R]○Kira, Yosuke, Shimpei Koike, and Mayuko Nakamaru "Rotational Cooperation in the Repeated Missing Hero Dilemma." Social Interaction and Society, at ETH Zurich, Zurich, Switzerland, 26th May 2016.
- ○吉良洋輔, ○小池心平, 中丸麻由子, 「Missing Hero Dilemma における輪番制—繰り返しゲームの協力均衡分析—」『第60回数理社会学会大会』, 大阪経済大学(大阪), 2015年8月29日.
- ○吉良洋輔 「森林国有化の政策評価: 明治・大正期の都道府県パネルデータを用いた、管理パフォーマンスの固定効果モデル推定」『専修社会学研究会』専修大学(神奈川), 2015年6月17日.
- [R]○Kira, Yosuke. "The Impact of Changes in Forest Ownership in Japan: Cross-Sectional Time-Series Analysis of the Prefectures in the Late 19th and Early 20th Centuries." The 15th Biennial IASC Global Conference, at the Shaw Conference Centre, Edmonton, Alberta, Canada, 28th May 2015.
- ○吉良洋輔, ○小池心平 「輪番制による協力成立の条件: 繰り返しN人ボランティヤ・ジレンマモデルの分析」『ゲーム理論ワークショップ2015』, 京都大学(京都), 2015年3月.

外部資金の獲得

- 日本学術振興会 科学研究費補助金(基盤B), 「市民社会とともに歩むコモンズ—中山間地域活性化の数理社会学的研究—」, 代表: 中井豊, 研究分担者として参画, 2016年度分担金100,000円(+間接経費), 2016～2018年.

2. 教育活動

- 2016.10.～12. 会津大学「社会学」専任教員として担当
- 2016.6.～9. 東京工業大学リベラルアーツ教育院「統計学A」非常勤講師
- 2015.10.～2016.3. 高崎経済大学経済学部「ゲーム理論II」「情報の経済学」非常勤講師
- 2015.4.～2016.9. 専修大学人間科学部「社会調査実習」兼任講師

2. 社会活動

- 2016年3月～ 数理社会学会 研究活動委員(予定)
- 2016年12月26～27日 東北大学NFP/PFFP 全国プログラムユーズ会議 討論者
- 2016年12月17日 公共選択学会 分科会「震災復興過程の政治経済学」指定討論者(2論文).
- 2015年 数理社会学会『理論と方法』 査読レフェリー(1論文)

清野 正哉 (2016 年 4 月～2017 年 3 月)

1. 研究活動等

(公表)

- ・「情報社会における法・ルールと倫理」(中央経済社) 出版
(講演等)
- ・「県内公私立高等学校長向け ソーシャルメディアの問題解決方法や学校教育における情報モラル等について」 福島県高等学校長協会普通部会
- ・「学校教育における情報モラルについて」 桜の聖母学院中学校・高等学校
- ・「メディア活用塾」 会津稽古堂
- ・「情報モラル教育の一環として指導に当たる教員が知っておくべき」 福島県教育庁南会津教育事務所
- ・「地域活性化のための方法論」 会津美里町みさと未来プロジェクト

2. 担当授業科目・学内委員会・公開講座等

(担当授業科目)

- ・コンピュータ理工学部 専門教育「情報倫理」、
教養教育「日本国憲法」、「法学」 SCCP 公務員・教員試験対策講座・ベンチャー/コンテンツビジネス
(学内委員会)

- ・図書委員会、情報委員会

(2016 年度 教員派遣講座としての担当内容)

「AI の法律・倫理問題」、「安心・安全のための情報の取り方」、「学校教育における情報モラル」、「クラウドコンピューティングの法律問題」、「ソーシャルメディアと企業経営」、「ソーシャルメディアなどのインターネット及びスマートフォンの利用におけるトラブル・法律問題とその解決講座」、「地域活性化のための方法論」、「企業経営や事業化のための資金調達の方法論」

2-2 学外 担当授業科目

- ・竹田看護専門学校 「看護と法」

3. 教育実践・地域貢献活動

- ・県内中小企業及び県外企業、NPO 法人、市町村からの相談多数 (相談内容の例 技術評価・技術マッチング、知的財産管理、著作権、商標・意匠事業、個人情報管理、企業経営戦略、資金調達、社内人材育成、ソーシャルメディア事業、新規事業戦略・方法、再生エネルギー事業、法令解釈 子ども子育て関係)

(学外委員等)

- ・会津若松市行政不服審査会 会長
- ・会津若松市情報公開及び個人情報保護審査会 会長
- ・会津若松市子ども子育て会議 会長、会津若松市次世代育成協議会 会長 等

4. その他

- ・特許権 4747250 号(代理人端末装置及び代理人端末装置の制御プログラム 2012 年 5 月 27 日登録)更新中

中澤 謙 (2016年4月～2017年3月)

1. 研究活動

学術論文 (査読有)

- Nakazawa, K. Nishihara, Y. (2016). Formation of students' perceptions of physical education. Niigata journal of health and welfare. Accepted 16-Sep-2016.
- 矢野宏光, 丸山祐司, 村上秀明, 中澤謙, 島崎義弘「中高年ウォーキング・イベント参加者の一過性の心理的变化-超高齢コミュニティで継続する心身の健康づくり実践-」Journal of Japan Wellness Society. Accepted 13-Jan-2017.

学術論文

- 中澤謙, 菊地則行「2016年度会津大学生の生活と意識1-基礎集計-」会津大学文化研究センター研究年報, (23), 53-106 (2017-03)
- 菊地則行, 中澤謙「2016年度会津大学新入生の生活と意識1-基礎集計-」会津大学文化研究センター研究年報, (23), 25-52 (2017-03)

2. FD活動・学内運営

(担当授業)

- 体育実技1 (3クラス) / 体育実技2 (3クラス) / 体育実技3 / 体育実技4 / 保健体育理論 / 文章表現法 / 運動と健康 (短期大学部)

(FD活動)

- 教養体育主任者協議会 2017. 3 筑波大学東京キャンパス
- 第8回大学体育指導者養成研修会 (水泳) 2017. 3 首都大学東京

(学内委員会)

- 広報委員会 / 会津大学復興支援センター運営委員会 / 衛生委員会 (その他)
- クラス担任

3. 社会貢献活動

(講演)

- 公益社団法人福島県体育協会認定アスレティックトレーナー養成講習会「スポーツ心理学」(講師 / 福島テルサ) 2016. 11

(学外委員会)

- 福島県スポーツ推進審議会 (委員 / 会長代理者)
- 福島県スポーツ医・科学委員会 (委員)
- 会津若松市スポーツ推進審議会 (委員)
- 一般財団法人会津若松市公園緑地協会運営委員会 (委員)

長谷川 弘一 (2016年4月～2017年3月)

1. 主な社会的活動・教育・指導

(1) 役職

- ・全日本剣道連盟称号・段位委員会委員
- ・全日本剣道連盟派遣講師
- ・福島県剣道連盟理事長
- ・日本体育学会、日本武道学会会員
- ・本学文化研究センター教授
- 学生支援委員会委員
- 体育実技Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、保健体育理論、文章表現法の授業担当

(2) 大会、委員会、指導・実践活動（平成28年度）

- ・全日本八段選抜剣道優勝大会 出場
- ・全日本剣道連盟剣道称号・段位（教士・錬士）委員会 委員
（全日本剣道連盟九段事務所、毎月1回委員会開催）
- ・全日本東西対抗剣道大会実行委員長
於福島県郡山市、日本剣道形演武 H.28年9月
- ・全日本剣道連盟称号審査採点員 H.28年11月
- ・全日本剣道連盟派遣講師
於山梨県 H.28年9月（指導法）
於秋田県 H.28年12月（審判法）
- ・日本武道館錬成大会派遣講師
於茨城県 H.28年8月
於岩手県 H.28年12月
- ・全日本都道府県対抗剣道大会審判 H.28.5月
- ・東北・北海道対抗剣道大会 大会役員 福島 H.28年7月
- ・全国剣道六・七段昇段審査会審査役員および審査員
於北海道札幌市 H.28.8月、東京 H.28年11月
- ・全日本武道演武大会（剣道）出場 於京都 H.28年5月
- ・福島県内の各種講習会および各種大会（中央伝達講習会、審判法、指導法、普及講習会等）
講師および大会委員長、役員
- ・全日本剣道連盟 剣道研究会研究員 H.26年2月より毎年出席（全剣連招聘）H.29年2月（出席予定）
- ・全国各都道府県剣道連盟理事長会 H.26年2月より毎年出席（全剣連招聘）H.29年2月（出席予定）

2. その他（雑誌掲載など）

- ・雑誌『剣窓』9月号, 11月号全日本剣道連盟 ①称号審査採点評 ②全剣連派遣講習会報告③大会報告
- ・全日本剣道演武大会「八段の面」雑誌『剣道日本』12月号DVD 掲載

執筆者一覧 (五十音順)

青木 滋之 (P)(A) 会津大学上級准教授 (科学哲学)

苅間澤 勇人 (A) 会津大学上級准教授 (教育学)

菊地 則行 (PF)(P)(A) 会津大学教授 (教育心理学)

吉良 洋輔 (A) 会津大学准教授 (社会学)

清野 正哉 (A) 会津大学上級准教授 (法学・情報倫理)

中澤 謙 (P)(A) 会津大学上級准教授 (体育心理学)

長谷川 弘一 (A) 会津大学教授 (体育史・武道史)

※ (PF)巻頭言 (P)論文 (A)活動報告

会津大学文化研究センター研究年報 第23号 2016

2017年 3月 31日 発行

発行 会津大学

郵便番号 965-8580

福島県会津若松市一箕町鶴賀

Fax 0242(37)2751

編集 会津大学文化研究センター